

平成25年度 財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物、什器備品及びソフトウェア・・・・・・・・定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金・・・・・・・・職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	337,114,540	62,318,295	74,467,777	324,965,058
財政調整基金積立資産	338,183,134	0	0	338,183,134
レセプト電算処理システム積立金引当資産	278,151,726	22,366,844	0	300,518,570
障害者総合支援事業引当資産	24,000,000	14,659	0	24,014,659
介護保険事業推進基金積立資産	182,785,095	111,164	0	182,896,259
特定健診保健指導事業引当資産	47,000,000	28,707	4,500,000	42,528,707
電算処理整備資金積立資産	344,065,167	210,111	0	344,275,278
国保高齢者医療制度円滑導入基金積立資産	3,155,484,952	996,559	2,495,787,761	660,693,750
後期高齢者医療事業積立資産	150,000,000	0	0	150,000,000
小 計	4,856,784,614	86,046,339	2,574,755,538	2,368,075,415
合 計	4,856,784,614	86,046,339	2,574,755,538	2,368,075,415

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	324,965,058	0	0	324,965,058
財政調整基金積立資産	338,183,134	0	338,183,134	0
レセプト電算処理システム積立金引当資産	300,518,570	0	300,518,570	0
障害者総合支援事業引当資産	24,014,659	0	24,014,659	0
介護保険事業推進基金積立資産	182,896,259	0	182,896,259	0
特定健診保健指導事業引当資産	42,528,707	0	42,528,707	0
電算処理整備資金積立資産	344,275,278	0	344,275,278	0
国保高齢者医療制度円滑導入基金積立資産	660,693,750	0	660,693,750	0
後期高齢者医療事業積立資産	150,000,000	0	0	0
小 計	2,368,075,415	0	1,893,110,357	324,965,058
合 計	2,368,075,415	0	1,893,110,357	324,965,058

6 担保に供している資産

該当なし。

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	684,868,000	90,687,935	594,180,065
什器備品	291,167,180	64,190,106	226,977,074
ソフトウェア	129,846,195	70,471,377	59,374,818
合 計	1,105,881,375	225,349,418	880,531,957

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	1,892,141,027	0	1,892,141,027
未収診療報酬等	37,161,229,145	2,235,596	37,158,993,549
合 計	39,053,370,172	2,235,596	39,051,134,576

9 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取国庫補助金	国	0	0	0	0	
受取県補助金	栃木県	0	0	0	0	
県委託料	栃木県	0	0	0	0	
国保中央会補助金	国保中央会	0	0	0	0	
受取補助金等振替額		0	75,529,190	0	75,529,190	
受取負担金		0	4,442,544	0	4,442,544	
受取負担金振替額		0	0	0	0	
合 計		0	79,971,734	0	79,971,734	

12 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内 容	金額
受取補助金等振替額	75,529,190
合 計	75,529,190

13 関連当事者との取引の内容

該当なし。

14 重要な後発事象

該当なし。

15 その他の資産、負債及び純財産の状態並びに純財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし。